

Network newsletter



2013. 6
No.21

目次

- 平成25年通常総会開催・・・p1
- ネットワーク自主事業*新プロジェクト始動・・・p2
- ▽プロジェクトのスタートにあたって
- 第2回市民活動祭に向けて
- 自然環境プロジェクトのスタートに向けて・・・p3
- 「団塊世代とそれに続く世代に向けての意識調査」実施
- 「市民情報センター」に関する調査スタート
- 家庭菜園「明るい農縁」だより7・・・p4
- 池之内市民菜園運営事業スタート!
- 「市民四季の森 パラ・アジサイまつり」報告・・・p5
- 助成情報
- インフォメーション：新会員紹介・新スタッフ紹介・・・p6

平成25年通常総会 開催

5月11日(土)午後1時より、小牧勤労センターホールにおいて「平成25年通常総会」を開催しました。正会員123名が出席(内74通が委任状)し、松田敏弘代表の挨拶を冒頭に、平成24年度の事業報告および決算報告、さらに平成25年度の事業計画と活動予算が審議され、それぞれ可決されました。

その後、『「市民活動団体」と「自治基本条例のあり方研究会議」の意見交換会』と題して、同研究会議委員のみなさんから、条例策定に向けての取り組みや提言書(案)の概要説明があり、会場から意見や質問などが活発に出されました。

続いて、同会場において懇親会に移り、青山弘光元代表による乾杯の音頭のあと、和やかな雰囲気の中、会員間の親睦を深めました。



▲挨拶を述べる松田敏弘代表



▲室井勝吉副代表が議長を務め、審議が行われた総会



▲中部フィルハーモニー交響楽団の弦楽四重奏を聴きながら、円卓を囲んで親睦を深めた懇親会

こまき市民活動ネットワークが設立して9年目、法人格を取得して7年目となり、活動の幅も多岐に渡り過渡期に入りました。今後も会員のみなさまと共に、さらなる発展を目指して精進して参りたいと思います。

◆ ネットワーク自主事業＊新プロジェクト始動 ◆

V プロジェクトのスタートにあたって～価値(Value)を求めて～

信 長は、軍事的天才であった。そして文化的天才であった。茶の湯と名物茶器の持つ価値を天下統一のために生かした。本能寺で炎に包まれながら、信長は、名物茶器とともに蘭奢待を香にして冥土へ旅立った。信長のダンディズムは、今も人を惹きつける。

人は、有形・無形を問わず価値があると感じたら、手に入れたい、行きたい、参加したいとの思いに駆られる。価値は、人を駆り立てる源泉(ムーブメントの泉)である。信長は、家来に褒美として合戦で獲得した領土を与えるのではなく、領土に匹敵する価値としての名物茶器を与えた。家来たちは、持ち運びのできる茶器を手に入れたいとの一身で働いた。価値とその効果を見つければ、人を駆り立てることができる。価値が成否の鍵を握っている。

こまき市民活動ネットワークの価値は、形ある目に見えるものでもない。情報提供のようなサービスでもない。非常に身近なところにあると思う。生きるために欠かせない空気や水のようにありがたみを感じない価値ではないかと思う。

さて、身近すぎてありがたみを感じない価値=人を駆り立てる泉・・・ムーブメントの泉とは、どういうもので、何処にあるのか。われわれは、稀有の天才、信長ではない。チーム力で汗をかきながら価値(泉)探しをしようと思う。

Vプロジェクトリーダー
佐橋克己 (さはしかつみ)



Network Topics

ネットワークトピックス★ネットワークトピックス★ネットワークトピックス★ネ

第2回 市民活動祭に向けて

市民活動祭実行委員会では、「第2回 市民活動祭」(市民活動センター受託事業)開催に向け準備を進めています。

今年は、市民活動団体のPRや交流に加え、高浜市民が主体となり制作した市民ムービー「タカハマ物語」を上映し、映画作りによる町おこしの事例から、地域力アップのキーワードを探ります。市民活動団体・学校・企業・諸団体・行政の枠を超え、魅力あるイベントになるよう盛り上げていきますので、みなさんぜひ足をお運びください!

ロゴマークができました! →



第2回 市民活動祭

～みんなでつながろう!

いっしょに和ッショイ! 輪ッショイ! ~

- とき 平成25年9月8日(日)
午前9時30分～午後4時
- ところ 市民館講堂および展示ロビー
- 内容
- ・出展団体による活動紹介&交流
 - ・市民活動団体紹介掲示コーナー
 - ・「タカハマ物語」上映会 など

自然環境プロジェクトのスタートに向けて

N PO法人こまき市民活動ネットワークに参加していただいている団体の内、自然や環境に関する団体は20を数えます。個人や参加していない団体を加えますと、さらに多くの主体が、それぞれテーマやミッションを持って、それぞれのスタンスやペースで活動されていると思います。

共通のフィールドである小牧市の自然や環境の中で、お互いの存在や活動内容など、なかなか知ることが出来ず、それぞれが単独の活動を実践するという状況が続いて来ていると思われ、先ず、横断的な横の繋がりを持ち、お互いの活動や情報を知り、共通の大きなテーマについて、それぞれのスタンスで協働し、小牧市の自然や環境のより良い姿を少しずつ実現して行く。その第一歩を踏み出したく思います。



現在、関係の皆さんへの呼びかけを準備している段階ですが、整い次第、呼びかけをさせていただきますので、よろしくお願いいたします。



自然環境プロジェクトリーダー
西尾貞臣（にしおさだおみ）

「団塊世代とそれに続く世代に向けての意識調査」実施

団塊世代（昭和22年～24年生まれ）が還暦を迎えた平成19年から5年経った今、この世代が、実際にどのようにセカンドライフを過ごされているかを知るために、アンケート調査を実施しました（市民活動センター受託事業）。

■対象：昭和22年4月2日～28年4月1日生まれの小牧市在住の方 1,000名を無作為抽出

■実施期間：平成25年6月1日～25日

「市民情報センター」に関する調査スタート

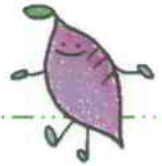
名鉄小牧駅構内に開設する「市民情報センター」の利用策を検討するため、アンケート調査を実施しています。これは、平成25年度実施の行政提案型協働事業「市民情報センター有効活用策の企画検討」事業として、協働推進課と当ネットワークとの協働により取り組んでいるものです。

■対象：市民および小牧駅周辺の商店など

■実施期間：平成25年6月～7月

家庭菜園

「明るい農縁」だより その7



3年目を迎えた「明るい農縁」に、新しく名北ゼン又幼稚園さんが仲間に加わりました。

5月21日には、園児のお母さん達がサツマイモの植え付けに取り組み、夏のような暑さの中、畝の中央に苗を植え、最後に水をたっぷり与えて作業を終えました。秋のイモほりが待ち遠しいですね！

明るい農縁では、わずかですが空き区画があり（6月25日現在）、利用者を募集しています。詳細はネットワーク事務局までお問い合わせください。



▲暑い中、園長先生とお母さん達で一生懸命苗を植えました。みんなで作業すると楽しいですね！



池之内市民菜園 運営事業スタート！

5月から市より委託を受け、池之内市民菜園（池之内字高木地内）の運営・管理をスタートしました。

単なる区画貸しの菜園ではなく、農業アドバイザーによる講習会や収穫祭など、利用者間のつながりを大切にしたい菜園です。

池之内市民菜園でも、多少空き区画があり（6月25日現在）、利用者を募集しています。興味のある方は事務局までお問い合わせください。



▲6月8日には、農業アドバイザーによる「害虫害鳥対策」についての講習会を開きました。

■ ブログで農縁・菜園情報をチェック！



ブログでは日々の現地の様子を紹介しています。『こまき市民活動ネットワーク』のホームページから右側の【明るい農縁 Blog】【池之内市民菜園 Blog】をクリック！ぜひ、ご覧ください♪

「市民四季の森 バラ・アジサイまつり」報告

「市民四季の森バラ・アジサイまつり」(期間：6月1日～16日)のオープニングイベント(1日・2日)で「こまきコミュニティひろば」を運営し、市民活動グループ10団体が、親子で楽しめる体験ブースを出店してまつりを盛り上げました。参加団体のみならず、お疲れ様でした！



▲小牧防災リーダー会



▲兒里の家



▲小牧災害ボランティアネットの会



▲小牧市山野草の会



▲ムラカミブラザーズ



▲愛林会



▲一色コスモスサポート学習の会



▲にこにこプロジェクト



▲野遊び塾トル・トリー



▲コープあいち小牧地域委員会

助成情報

東海ゴム工業 TRI 夢・街・人づくり助成金 in 小牧・春日井 募集期間 7月1日～31日

本年度より、助成金額の30%まで人件費に充当できます。

- 対象事業 ①障がい者福祉に関する事業 ②文化・芸術の振興を図る事業
③青少年の健全育成を図る事業 ④安心・安全な社会づくりに関する事業
⑤環境との共生を図る事業
- 応募資格 営利を目的とせず、公益的・社会的な活動を持続的に行う市民活動団体
- 助成金額 夢づくりスタート部門 上限5万円(4団体)
街・人づくり部門 上限10万円(2団体)
※優秀事業には別途、奨励金3万円を交付
- 問合せ・申込先 (特)こまぎ市民活動ネットワーク 電話(0586)74-4011

第10回 日本パートナーシップ大賞 募集 募集期間 ~7月31日

社会にインパクトを与えた特色ある協働事例を表彰します。

- 対象事業 日本に所在するNPO(法人格の有無不問)と企業の協働事業
- 応募条件 ①応募の時点で継続中および事業終了後1年以内のもの。
②過去の「パートナーシップ大賞」入賞事業を除きます。
③応募事業については、事例集として作成する刊行物などに協働事業名、NPO名、企業名などを掲載します。
- 各賞 【グランプリ1事業】NPOに記念盾と副賞30万円
【準グランプリ1事業】NPOに記念盾と副賞10万円 など
- スケジュール 第一次審査 2013年8月25日(日)
第二次審査 2013年10月27日(日)
最終審査&表彰式 2013年11月30日(土) 中京大学ヤマテホール
- 問合せ・申込先 (特)パートナーシップ・サポートセンター
「第10回日本パートナーシップ大賞」募集係
電話(052)762-0401 ※詳しくはHPをご覧ください <http://www.psc.or.jp>

information information

《新会員紹介》(敬称略) ※H25年3月以降にご入会

- ◆個人 正会員(2名) 小栗厚生、松本幸樹
- ◆市民活動団体(5団体)
小牧地区日韓親善協会 / 小牧探検隊実行委員会
Pas á Pas/パサパ〜多国籍青年達による法律勉強会〜
マハロ / ここにこプロジェクト
- ◆諸団体(1団体) 一般財団法人 地球子ども村

新スタッフ紹介*****

海田紗代子(かいでんさよこ)



血液型：A型
家族：夫、文鳥5羽
趣味：日曜大工、
消しゴムはんこ作り
好きな飲み物：ビール
ひと言：何でもやります!



小牧防災リーダー会が取り組む協働事業の現場へ取材に行ってきました。場所は市内中学校の体育館。蒸し暑さの中、先生も生徒もリーダー会も、誰もがみんな滝のように流れる汗をぬぐいながらDIG(災害図上訓練)に取り組みました。みんなが去り、片づけを終えたあと「記念写真をとろうよ」との声に覗いたファインダーの向こうには、清々しいリーダー会の笑顔。市民活動の現場はカッコいいぞ。(ひ)

ネットワークニュースレター第21号

◎発行・編集：特定非営利活動法人 こまぎ市民活動ネットワーク ◎発行日：2013年6月25日

〒485-0041 小牧市小牧二丁目107番地 小牧市公民館4階

TEL：(0568)74-4011 FAX：(0568)74-4070

e-mail：komaki.civic-net@me.ccnw.ne.jp HP：<http://www.npo-komaki.net/>